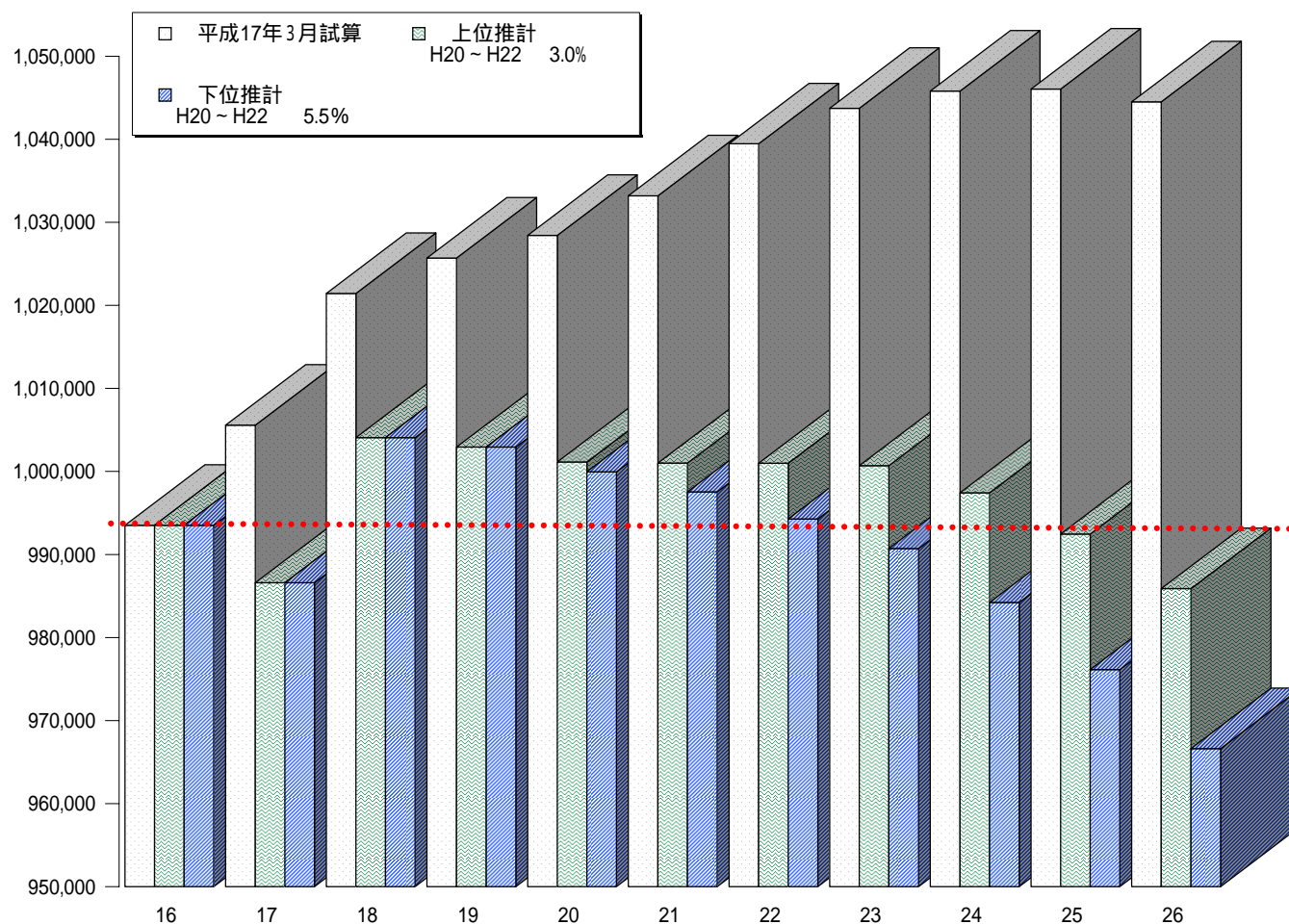


# 県債残高減少のためのシミュレーション 平成19年2月試算

## 資料 4 - 2



(単位:億円)

	H17.3 想定値	目標値 (上位推計)	目標値 (下位推計)
16	9,935	9,935	9,935
17	10,056	9,866	9,866
18	10,214	10,041	10,041
19	10,257	10,029	10,029
20	10,284	10,011	10,000
21	10,332	10,010	9,975
22	10,395	10,010	9,943
23	10,437	10,007	9,907
24	10,458	9,974	9,842
25	10,461	9,925	9,761
26	10,445	<b>9,859</b>	<b>9,666</b>

H16末県債残高 **9,935**

- 1 県債残高は、年度末の残高である。(18年度は2月補正後、19年度は当初予算時における見込み)
- 2 は、H17.3.29作成の中期財政収支見込みによる県債残高の試算である。(H18～H21 公共事業費等 × 3%)  
 上位推計は、19年度当初予算(案)の公共事業等に対し、行財政改革大綱中(~H22)において、年率 3.0%の削減を行った県債残高の試算である。  
 下位推計は、19年度当初予算(案)の公共事業等に対し、行財政改革大綱中(~H22)において、年率 5.5%の削減を行った県債残高の試算である。
- 3 今後の経済環境の変化や災害の発生状況等によって、試算した数値は大きく変動することとなる。
- 4 県債残高減少の目標達成に向けた取組として、18年度当初予算及び19年度当初予算において、次のとおり投資的経費の抑制を図った。  
 18年度当初予算 - 公共事業費 10.6%・県単公共事業費 12.4%  
 19年度当初予算 - 公共事業費 12.9%・県単公共事業費 1.2%